

# ふるさとの先人に学ぶ②「香月泰男の世界」・防災：土砂災害を学ぶ

1月31日（水）油谷小学校  
3、4校時 10:15～12:30

子どもも大人も学び合い楽しみ合う

No.4

## 「香月泰男画伯の故郷に対する温かいまなざしや 土砂災害の仕組みと避難場所などを知ることができました」



1月31日（水）第4回「子どもと学ぼう！カレーライス&サロンの日」を油谷小学校で開催しました。

今回の内容は、5年生が「防災：土砂災害について学ぼう」と6年生が「ふるさとの先人に学ぶ②「香月泰男の世界にふれよう」」の授業を実施しました。サロンは、油谷コールのみなさんの指導していただき、3年生の子どもたちと一緒にいろいろな童謡を合唱しました。そして、「鯨カレーとフルーツ白玉」をみんなで味わいました。節分を前に大きなものを食べると1年間、元気に過ごせるということでこのような献立にしました。地域の方々の参加者は、49名でした。

はじめの授業は、県庁砂防課の高橋様と児玉様に指導していただきました。土砂災害が起こる仕組みやその脅威、ハザードマップによる避難場所など、防災について学びました。映像や実験器具を通して、土砂災害の恐ろしさを身近に感じることができました。6年生は香月泰男美術館の丸尾学芸員様に指導していただきました。「ふるさとの先人に学ぶ②」として、『香月泰男画伯の世界にふれよう』というテーマで、画伯の絵やおもちゃをもとに、家族やふるさとを大切に画伯の温かいまなざしや豊かな感性について学びました。様々な作品の説明やクイズなどを通して先人のすばらしさを学ぶことができました。

授業後には、地域の方と3年生と一緒に童謡などを合唱しました。「子どもたちが一生懸命歌う歌声に元気をいただいた」という感想を多くの地域の方々が感想を述べておられました。

最後に食したカレーライスは、子どもたちが地域の方々と一緒に育てたお米や、長門大津鯨食文化を継承する会から提供していただいた鯨肉を使った「鯨カレーとフルーツ白玉」をみんなでおいしくいただきました。参加者みなさんの笑顔がとても印象的でした。カレーづくりには、なでしこ油谷や男子厨房に入る会の方々の協力を得ました。誠にありがとうございました。

